

添付資料 1 事業内容、事業の効果に関する写真

(ア) 不就学障がい児の情報整理および就学に向けた働きかけ

支援対象地域の障がい児家庭を訪問している JOSE 職員と当会職員（写真右）（写真①：支援対象地域にて、2015 年 8 月 14 日撮影）、障がい児とその保護者（写真②：支援対象地域にて、2015 年 7 月 22 日撮影）

写真①



写真②



(イ) 障がい児に配慮した教育環境の整備

障がい児が座りやすいよう個別の机・椅子などの補助具と嶋脇武紀駐在員（カリウス・レリソン校にて、2015 年 10 月 30 日撮影）



Centre d'Education Speciale (CES)職員のマリーマード氏による、障がい判別テストの様子 色の識別や数字の確認、簡単な受け答えを通し児童の発達や学習習熟度を確認（リシエルシュ・デュ・サボワール校にて、2015 年 10 月 19 日撮影）



特定非営利活動法人 難民を助ける会
「カルフル地区における障がい児の就学支援事業」
完了報告添付資料 1 事業内容、事業の効果に関する写真

障がい児教育第 2 回応用研修で、障がいの種類や度合いを判別する教材の使い方を教授する CES 職員のローズ・カーメル氏（写真左）と支援対象校の教員（写真右）（写真①）と、グループ・ディスカッションに参加する池上亜沙子駐在員（写真②）（いずれも研修会場のハイチアドヴァンティスト大学内図書館にて、2015 年 10 月 20 日撮影）

写真①



写真②



(ウ) 学校、家庭、地域への啓発

支援対象校からの参加者 200 名と支援対象地域からの参加者 100 名を招待した、第 5 回地域での啓発イベント（写真①）と教育省特別教育・社会的支援委員会(CASAS: la Commission de l'Adaptation Scolaire et d'Appui Social)職員の講話（写真②）（いずれも地域の公共スペースにて、2015 年 12 月 12 日撮影）

写真①



写真②



学校での啓発活動において当会および JOSE 職員（写真中央）が対象各校を訪問（写真①：デュマス・エスティメ校にて、2015 年 5 月 21 日撮影）と、話を聞き入る生徒たちと池上亜沙子駐在員（写真②：ヴィクトール・デージェー・バロレット校にて、2015 年 5 月 22 日撮影）

写真①



写真②



(エ) 障がい児の保護者会の設立

不就学障がい児の保護者と、支援対象校に通う障がい児の保護者を対象に保護者会を開催し、障がい児の教育環境改善について話し合った（写真①：JOSE 事務所にて、5月24日撮影、写真②：地域の公共スペースにて、7月19日撮影）

写真①



写真②

